

2015年8月3日 全5頁

## 【統計情報】景気が見えるグラフ32(2015年8月号)

データバンク課

## [要約]

## ■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………1Q2次速報で+1.0%に上方修正  
 鉱工業生産指数……………6月は前月比+0.8%  
 日銀短観／業況判断DI……………2Q実績、大企業は改善、中小は横ばい  
 景気動向指数CI……………一致指数は弱めの動き  
 設備投資動向……………機械受注は移動平均で+6.5%に  
 消費総合指数……………5月はわずかに上昇  
 貿易収支……………小幅ながら赤字続く  
 対米・対アジア輸出数量……………対アメリカが減少、対アジアは増加  
 新設住宅着工……………前年比+16.3%の大きな伸び  
 首都圏マンション販売……………移動平均では前年割れが続く  
 物価動向……………消費者物価は6月もほぼ前年並み  
 マネーストック……………マネタリーベースは前年比+34.2%  
 完全失業率……………6月は上昇し3.4%  
 有効求人倍率……………1.19倍で横ばいも水準は高い  
 企業倒産件数……………前年比減少率が拡大  
 日銀短観／雇用人員判断DI……………2Q実績はともに不足感弱まる

## ■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

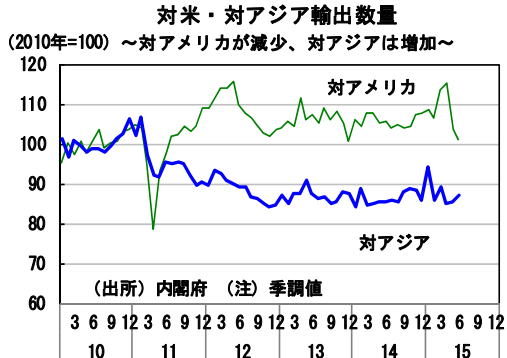
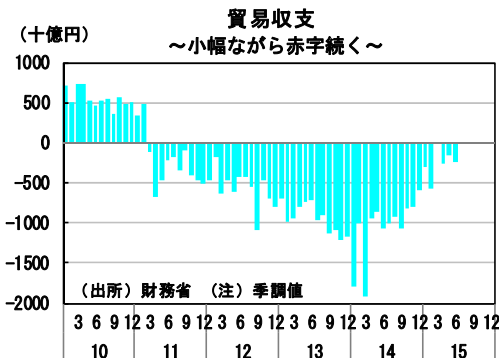
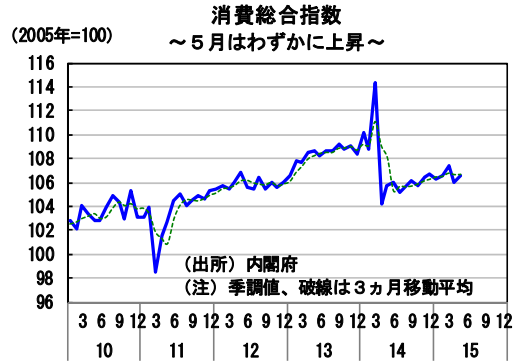
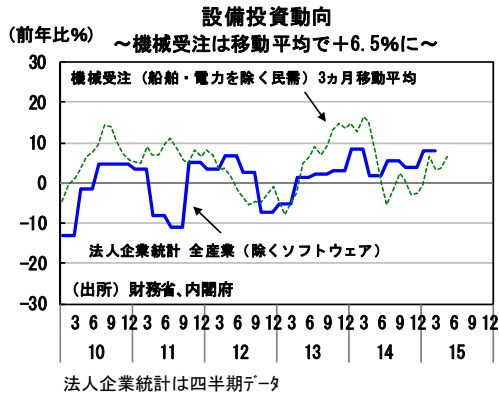
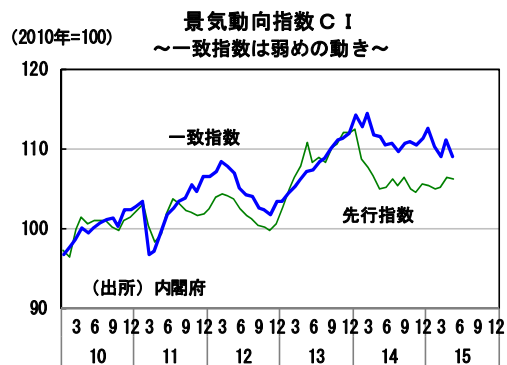
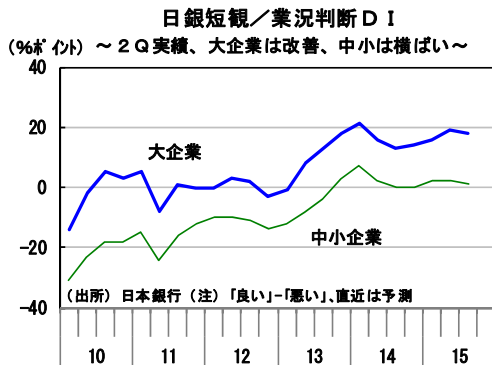
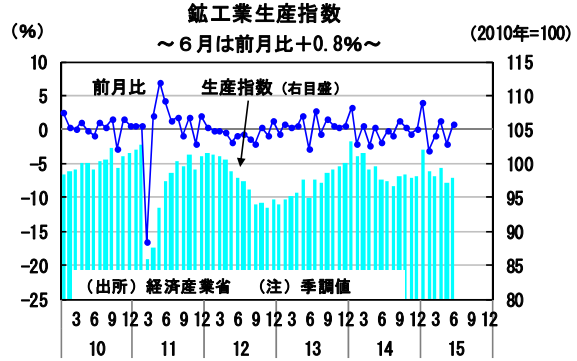
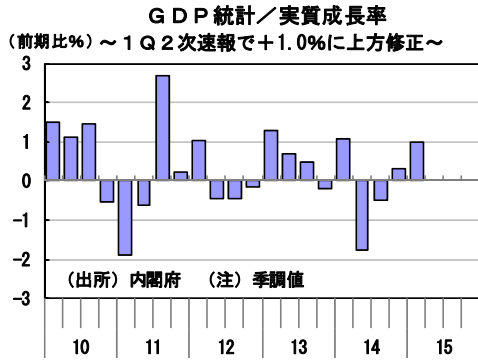
## ■ III. 海外経済

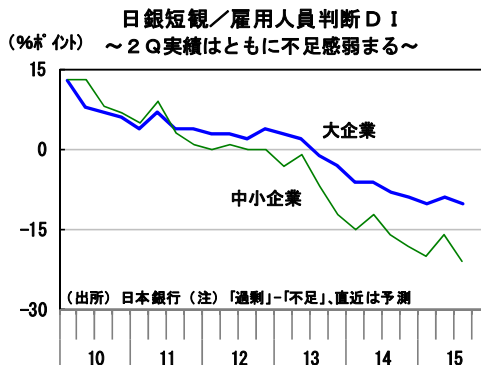
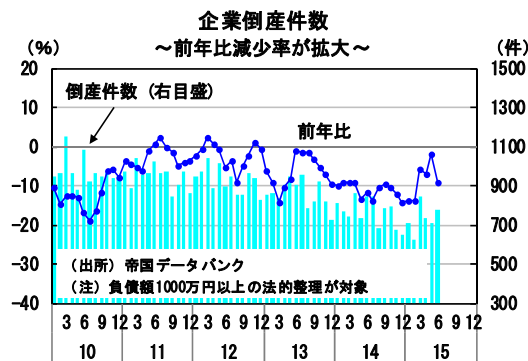
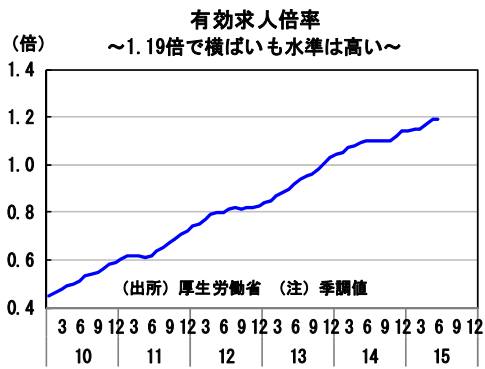
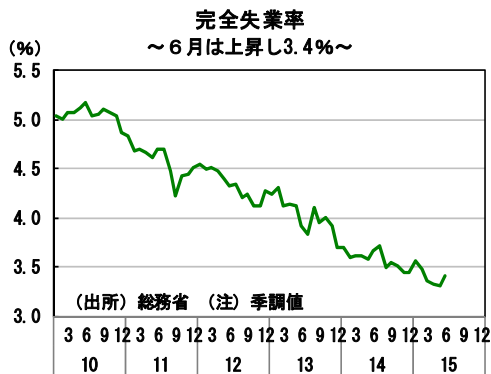
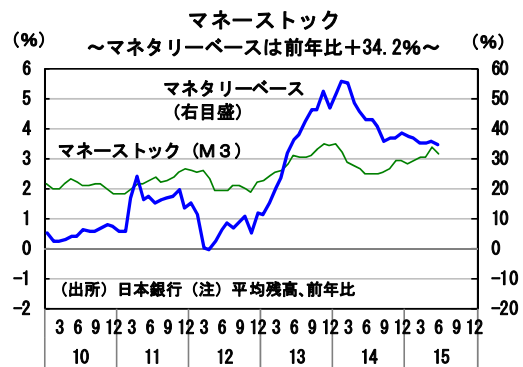
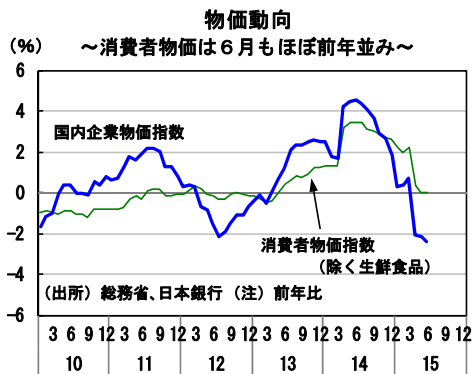
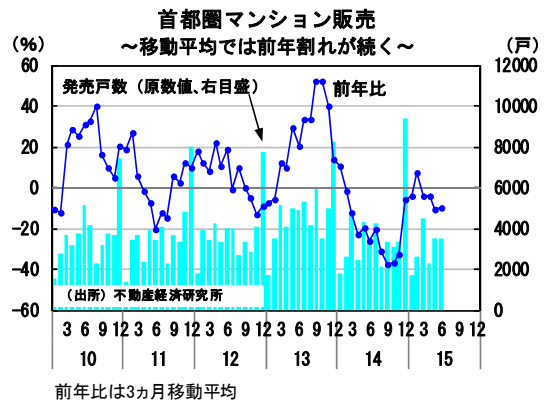
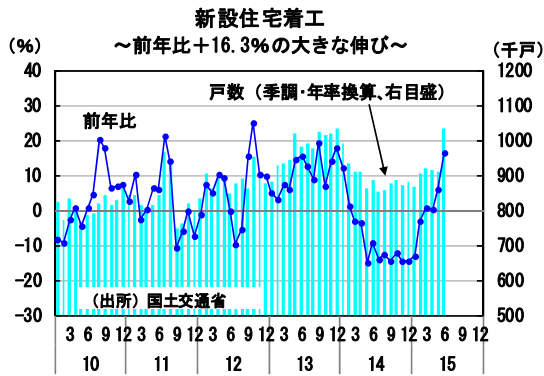
米国GDP／実質成長率……………2Q速報値は+2.3%に改善  
 米国雇用統計……………6月の雇用者数は22.3万人増  
 米國小売売上高……………6月の全体は、前月比-0.3%  
 米国PCEデフレーター……………5月のコアデフレーターは+1.2%  
 中国GDP／実質成長率……………2Q、伸び率+7.0%で横ばい  
 中国鉱工業生産……………6月は+6.8%に上昇  
 中国消費者物価指数……………6月の全体は+1.4%  
 中国PMI景気指数……………7月は、50.0に低下

当資料は8月1日までの公表データで作成しています。

\* 大和総研のウェブサイトでは、当レポートの関連データ集も公開しております。ご活用頂ければ幸いです。  
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

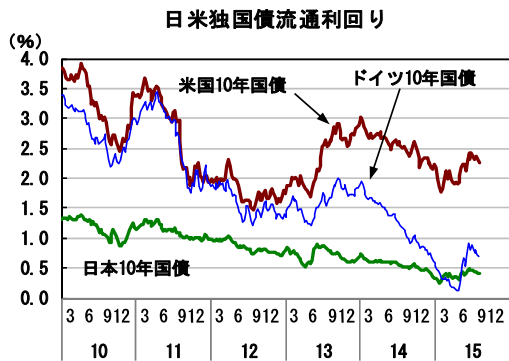
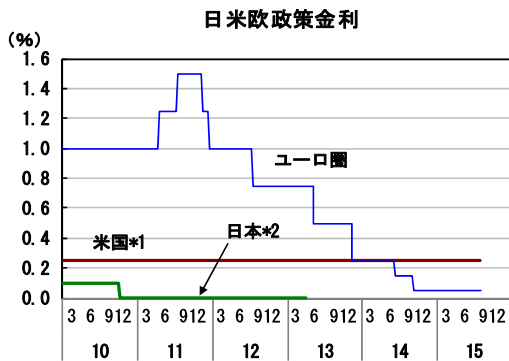
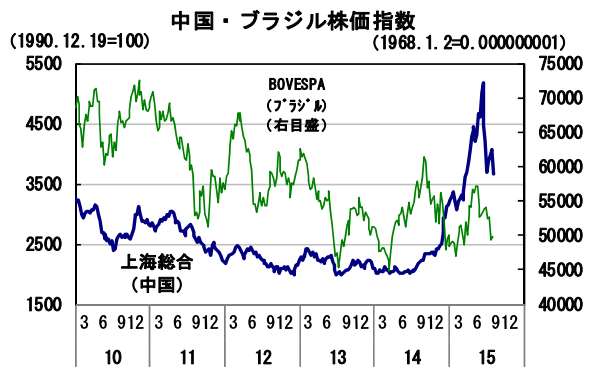
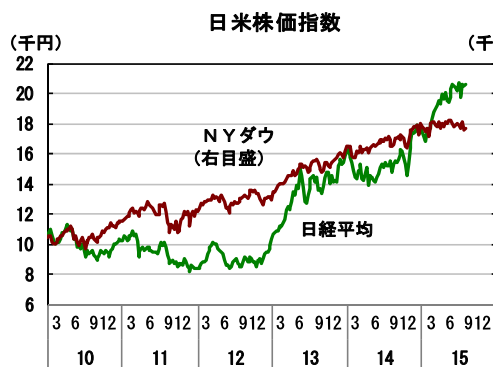
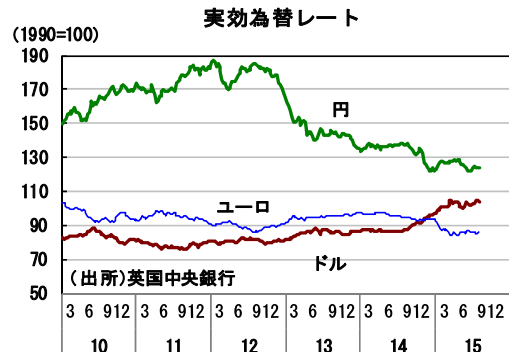
I. 国内景気



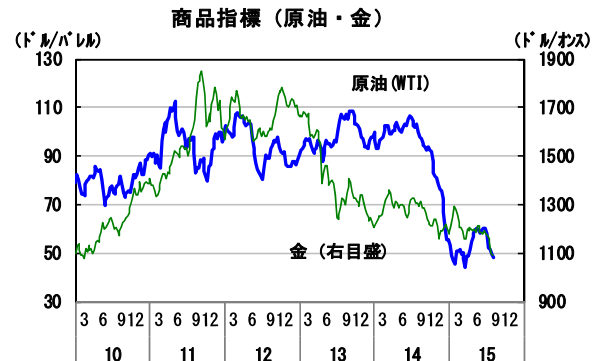
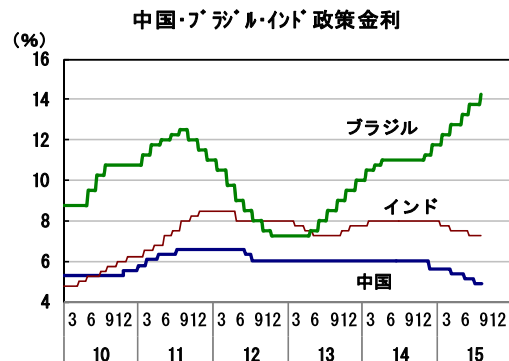


前年比は3ヵ月移動平均

II. マーケット



\*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%  
\*2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

